

純心だより

9月

先日までの猛暑が嘘のように朝夕は涼ぎやすくなりました。もう9月も中旬になると当然ですよね。私は今年ももう秋が来ないのではないかと本気で心配していました。秋の空の澄んだ青色、秋の海の白い波しぶき、紅葉を待つ深い緑の山々、間違いない秋の日々が訪れました。ご利用者様ももう大丈夫、熱射病に心配しないで秋の澄んだ空気を味わいにお外へ出てください。秋のお花を堪能して欲しいです。

コロナが全国的にはまだ落ち着かず、入所者の皆様には面会制限が続いています。ズーム面会はしておりますが、いつが来たら解除できるのでしょうか？私はもう解除してもいいように思うのですが、もしそれでクラスターが発生したら大変なことになります。万が一のことなんですけれど。コロナと共存ではなくて早く撲滅できたらいいのと考えてしまいます。元気な若い人はゴートウートラベル、ゴートウーイトと経済復興のために活動をはじめコロナとの共生を目指していますが、それが盛んになればなるほど第3波は必ず来るでしょうし、お年寄りが家族と会えない日々は長引きます。在宅でおられる方も孫と会うことはできず、ヘルパーさん任せになってしまわれる方もおられます。お年寄りも家族に移されたら困ると警戒するのも当然です。経済も大事、でも人と人が密にならなければならぬ。経済だけはもう少し待って欲しいなあと切に思っています。でもこの福祉の世の中、言葉では美辞麗句が並びますが、いざとなれば、弱者についてはあまり考えてくれません。ゴートウートラベルで世間一般の人はあちこち出かけられるかもしれないが、私たちの仲間のスタッフは用がないのに県外に出かけることは遠慮してもらっているし、やむを得ず行く場合は必ず行動記録を提出してもらっています。しかしこれからは、どこで感染している人と一緒になるかわからない事態になります。面会はできない、スタッフもどこからも戻ってくるかわからない、心配です。でも負けずにスタッフ一同全力を挙げてご利用者様が精神的に落ち込んだり、施設内でクラスターが起らないように頑張ります。敬老会お楽しみに！

和菓子の日♪

新型コロナウイルス感染予防のため、面会・外出もできず、イベントも次々と中止となる中、患者様・ご利用者様に少しでも季節を楽しんでいただくとうと、9月7日より全施設で毎月1度の和菓子の日を始めました。きらめきクリニックのご近所にある「清風庵」様にご用意していただいたお菓子です。皆様、本格和菓子に「美味しい！美味しい！」とご満悦の様子で召し上がってくださいました。来月のお菓子も楽しみですね。

お泊り保育♪

ポエム保育園と第2ポエム保育園の合同お泊り保育を行いました。園児自らが夕飯作りに挑戦したり、お楽しみ会の夜店を回ってかき氷を食べたり、金魚すくいやヨーヨー釣り、花火をしたりと、終始大はしゃぎで盛り上がりました。翌朝は、朝のご挨拶から始まり、朝食をしっかりと食べ、絵本を読んだり、踊りを踊ったり、スイカ割りを楽しんだりしました。

もちろん割ったスイカはみんな美味しく食べました。イベント盛りだくさんのお泊り保育でしたが、無事に終わることができました。皆様のご協力のおかげです。本当にありがとうございます。



前田計子



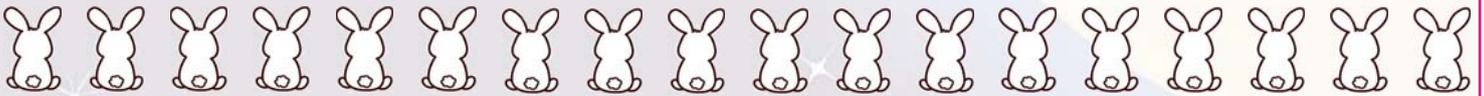
きらめき居宅介護支援事業所のご紹介

こんにちは。きらめき居宅介護支援事業所です。今回せっかく、事業所紹介の場をいただいたので、ケアマネージャーの仕事について、みなさんに身近に感じていただければと思います。

「ケアマネさん」って、よく聞きますよね。正式には、「介護支援専門員」といいます。きらめき居宅には、3人のケアマネが在籍しており、主任ケアマネという、実績を積まないといけない資格を持ち、知識豊富なきらめき居宅のお母さんの存在のベテランさんと、ケアマネとして走り出したばかりのかわいい新人さん、中身はおじさんのマイペースな中堅どころの女性3人で、毎日走り回りながらも、楽しく仕事をしています。

居宅のケアマネは、在宅で生活をされている利用者様のご支援を行っており、利用者様の望む生活を実現するために、通所や訪問のサービス、福祉用具など、様々な介護サービスの調整を行っています。実際に介護を行うわけではありませんが、サービス利用時に困ったことやご希望を、利用者様と事業所の架け橋になって解決したり、急な体調不良への対応や、家族様の介護相談にのったり、業務内容は多岐に渡ります。もちろん、一つ一つのご家庭に背景があり、担当一人では解決できないこともあります。そんな時も、職員同士で話し合い、時には事業所の垣根を越えて相談できる所があることは、法人内で多職種が連携できる環境だからこそと思います。

ここ最近の、コロナウイルスで、思うように外出ができなかったり、遠方の家族様が帰国できず、寂しい思いをされていたりする方が増えています。ずっと家にいることで、筋力が低下し、体力が落ちている方もいらっしやいます。私たちの訪問が制限されることもあります。電話でお話を聞いたり、家でもできる体操を提案したりすることで、少して



も心の支えとなり、身体の機能低下を防止できればと、みんなで知恵を出し合っています。

「ケアマネって何をしている人か分からない」との声も聞かれますが、サービス利用時に必要な書類の準備はもちろん、利用者様や家族様の心のケアや、より快適にサービスを利用していただくための事業所への提言を行うため、非常にコミュニケーション能力の求められる仕事だと実感しています。

ケアマネ一同、真摯に利用者様と向き合い、自己研鑽を行ってまいりますので、何かご不安なことがありましたら、いつでももお声かけください。



岡山純心会 9月の予定とお知らせ

和菓子の日 七日 全施設
敬老会 二十一日 全施設

